

冠動脈穿孔症例に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：（倫理委員会審査承認日を入れる）～ 平成 28 年 3 月 31 日

〔研究課題〕

経皮的冠動脈形成術に伴う冠動脈穿孔症例に対し GRAFTMASTER を使用した後ろ向き症例登録検討

〔研究目的〕

経皮的冠動脈形成術に伴う冠動脈穿孔症例に対し、GRAFTMASTER という器具を用いた治療を行った患者さんを調べること

〔研究意義〕

経皮的冠動脈形成術に伴う冠動脈穿孔症という合併症に対しての治療成績が明らかになり、今後の適切な医療に貢献します。

〔対象・研究方法〕

これまでに当院で治療を受けられた患者さんのうち、経皮的冠動脈形成術に伴う冠動脈穿孔症例に対し、GRAFTMASTER という器具を用いた治療を行った患者さんが、ごく少数いらっしゃいます（5 年間で 1 例程度）。そういった治療を受けられた患者さんが、その後どのような状態になられたか、8 つの大学に関連した病院で調べ、集計します。

〔研究機関名〕 帝京大学医学部内科学講座、岩手医科大学循環器内科のほか、6 つの国内施設

〔個人情報の取り扱い〕

氏名、住所、電話番号、当院患者IDなど、個人を同定できる情報は調査の対象となりません。

〔その他〕

謝金は特にありません。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者： 鈴木伸明

住所：〒173-8606 東京都板橋区加賀 2-11-1 帝京大学医学部附属病院循環器センター医師記録室

TEL： 03-3964-1211 （代表）〔内線 30416〕